

計画素案からの主な修正点等について

No.	項目	素案に対する意見等	修正前【素案】	修正後【計画原案】
1	全体	本文中における「自転車」と「自転車 ⁺ 」の使い分けが明確になっていない。	電動小型モビリティに関連のある部分を中心に「自転車 ⁺ 」と表記し、その他の部分は原則「自転車」と表記。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の意味合いとして電動小型モビリティを含まない場合や、固有名詞等を除いて、原則として「自転車⁺」の表記に統一。 ・ただし、自転車通行空間の整備に関する事項(主に、第4章「自転車ネットワーク」が該当)については、現行の道路交通法において、電動小型モビリティの自転車通行帯内の走行が認められていない(一部例外はあり)ことから、「自転車⁺」と表記せず「自転車」と表記。 ・第1章(p.5)の脚注に、「自転車」と「自転車⁺」の使い分けについてを追記。
2	表紙 タイトル	計画名称を区民にわかりやすいものにしてほしい。	(仮称)板橋区自転車活用推進計画	<ul style="list-style-type: none"> ・計画名称にサブタイトルを追加。 →～自転車⁺で出かけたくなるまち いたばし～
3	基本方針	基本方針2「～自転車利用環境の形成」と、基本方針3「～自転車利用の促進」が、どちらも“自転車利用”となっており、違いがはっきりしない。	基本方針3 「豊かなサイクルライフをはぐくむ自転車利用の促進」	<ul style="list-style-type: none"> ・基本方針3の表現を修正。 →「豊かな未来をはぐくむサイクルライフの創造」

計画素案からの主な修正点等について

No.	項目	素案に対する意見等	修正前【素案】	修正後【計画原案】
4	第3章 サイクル スポーツ	自転車のスポーツへの活用について、バーチャル(eスポーツ)については記述があるが、リアルスポーツに対する記述がほとんどない。	記載なし	<p>・東京都の「自転車通行空間整備推進計画」において、スポーツやレクリエーション等のための自転車利用環境の創出を目的とした荒川河川敷の活用が明記されていることから、これを参考に施策を新規追加。</p> <p>→【施策⑧-3】 「荒川河川敷を活用した身近なサイクルスポーツの推進」</p>
5	第4章 整備形態	「車道混在」の“混在”という表現にネガティブな印象を抱いてしまうので、別の表現にできないか。	「車道混在」	<p>・一部の固有名詞等を除き、「矢羽根型表示(車道混在)」の表現に変更。</p> 
6	第5章 フォローアップ	自転車通行空間を、いつまでに・どれくらい整備するつもりなのか把握できない。	記載なし	<p>第5章のフォローアップ指標(本編p.124)に「自転車道、自転車専用通行帯、矢羽根型表示(車道混在)で整備した区道の延長」を追加。</p>